

ジョイフル コンサートシリーズ ユーチ 08

スペシャルコンサート

第九

Joyful Concert Series
kochi

出演者紹介

アンナ・マリア・パーマー ソプラノ

ウィーン国立音楽演劇大学でチェロ、歌曲、オペラ、及び演劇を学ぶ。その後、チューリッヒ国立歌劇場に所属。1995年のザルツブルク音楽祭では、作曲家ツィマーマンの指揮のもと「Schuhu und die fliegende Prinzessin」で成功を収め、またライブツッチ、ウィーン、ケルンほかドイツ、オーストリアの主要歌劇場で活躍。ウィーンでは定期的に協力関係にある。室内楽での活躍も多く、アルティッチ弦楽四重奏団、ハーゲン弦楽四重奏団、アロン弦楽四重奏団、ブルックナー弦楽四重奏団、ウィーンピアノトリオ、C.ツァイリッガー、F.ミューラー、J.マリア、P.グルダ、P.コパチンスカヤ、A.ケラー、G.クレーメルなどと共演している。歌曲のレパートリーは中世の作品以降と幅が広いが、特に20、21世紀の作品に関心が深く、P.アントロシウ、M.トサンガリス、G.クライスラー、M.ナグル、R.アツチス、M.ケラー、B.スルツァーなどの作品の初演を著名アンサンブルと行っており、楽譜出版社より出版されている。2004年には、P.コパチンスカヤ、A.ケラーとの共演でG.クルタグの「カフカの断章」を各場面ごとに交代で演奏、ハゼール、ブリュッセル、アムステルダム、ほかの演奏会で成功を収める。2005年9月には、ピアニストのC.ツァイリッガーとの共演により、ニューヨークで全曲ウェーベルンの歌曲でのリサイタルを、またウィーン・シェーンベルグセンターでシェーンベルクの作品によるリサイタルを行い大成功を収めた。2006年には、パリでB.ラングスのオペラ作品も行っている。2007年には、B.スルツァーの作品の初演を行う予定である。

小原 伸枝 (おばら のぶえ) アルト

岩手県釜石市出身。岩手大学教育学部及び東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程独唱科修了。声楽を、佐々木正利、伊藤亘行、伊藤直子の各氏に師事。NHK洋楽オーデション合格。東京芸大在学中はバツハカンタータクラブに在籍し、小林道夫氏の指導のもと研究、演奏を重ねる。92～94年バツハコレギウムジャパンに所属し、カンタータ連続演奏会などで多くのソロを歌う。94～95年ドイツに留学し、ヘムムート・クレッチマル氏に師事すると共に、多数の演奏会においてソリストを務め絶賛される。帰国後も全国各地に招かれソロ活動を行い高い評価を得ている。現在、高知大学教育学部非常勤講師。高知バツハカンタータフェライン、アンサンブル「BWV2001」各メンバー。

藤木 大地 (ふじき だいち) テノール

宮崎県出身。東京芸術大学卒業。新国立劇場オペラ研修所第5期修了。2005年より文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリア・ボローニャに留学。芸大在学中の2001年「芸大メサイア」のソリストとしてコンサート・デビュー。また2003年には新国立劇場公演「フィガロの結婚」で同劇場主催公演に史上最年少の23歳でソリストとしてオペラ・デビューを果たし、プロとしてのキャリアをスタートさせた。海外においても2005年、メルボルン・インターナショナル・アーツ・フェスティバル（オーストラリア）に招聘された世界的舞踊家・勲使川原三郎+KARASIによる「Green」公演に唯一のオペラ歌手として客演し、ジャンルを超えたアーティストとして新境地を開いた。また2006年シュタイア音楽祭（オーストリア）における「椿姫」に出演し、ヨーロッパでの初舞台を踏んでいる。2008年秋より2年間ふたたびヨーロッパに拠点を置く予定である。

小原 浄二 (おばら じょうじ) バス

岩手大学卒業後、東京芸大音楽科に進学し首席で卒業。松田トシ賞受賞。同大学院独唱科修了。佐々木正利、伊藤亘行、多田麗道夫の各氏に師事。ドイツリート、オラトリオを中心に研鑽を積み、東京芸大時代には小林道夫氏のもとバツハカンタータクラブに所属し研究・演奏を行う。その後、国内外の演奏会にソリストとして出演。1992～1994年には鈴木雅明氏が音楽監督を務めるバツハコレギウムジャパンのコーラスマスター及びソリストとして活躍。1994～1995年、ドイツに留学し、H.クレッチマル氏に師事すると共に多数の演奏会に出演。特に、ミュンヘン、ヘラクレスホールにおけるユルンベルク交響楽団定期公演、J.イェヒ指揮、ハイドン「天地創造」バスソロなどは、現地新聞紙上等において絶賛される。帰国後も全国各地に招かれソロ活動を行い、宗教音楽の世界的名指揮者である、H.J.ロツチュ、G.Ch.ビラー等との共演や、新日本フィルハーモニー交響楽団定期公演における、G.ボッセとの共演のほか、関西フィル、オーケストラアンサンブル金沢、スウェーデン放送合唱団との共演などで高い評価を得ている。現在、高知大学教育学部助教授。高知バツハカンタータフェライン指揮者。アンサンブル「BWV2001」メンバー。

北原 幸夫 (きたはら ゆきお) 指揮

桐朋学園大学卒業。卒業後NHK交響楽団指揮研究員となる。その後、タングルウッド音楽祭で小澤征爾、レナード・バーンスタイン両氏の指導を受ける。1985年ブラハの春国際指揮者コンクール第3位入賞。1985年から1992年までインスブルック州立歌劇場専属指揮者として活躍。ヨーロッパを中心に国際的評価を高めていった。1992年、ドイツのアーヘン市立歌劇場および同管弦楽団の常任指揮者、1993年には音楽総監督に就任し、1996年まで務めた。その間、ハーノヴァー、キール、ダルムシュタット、クレーフェルト（以上ドイツ）、ブラハの主要オペラハウス、リンツ・ブルックナー管、北ドイツ響、北イスラエル響、バスコ国立管、カタロニア室内管、ブラハ放送響、ブダペスト響、西ポヘミア響、プカレスト・フィル、ポルツァー管などに客演。国内でも1989年以降、N響定期をはじめ各地の多くのオーケストラとのコンサートに招かれるとともに、オペラの公演の指揮でも高い評価を受けている。1992年N響定期の「ショスタコヴィチ：交響曲第11番」のCDをリリース。1993年、グローバル音楽奨励賞を受賞。2004年9月、東京都交響楽団とライブ収録された「ショスタコヴィチ：交響曲第5番」のCDが発売されている。武蔵野音楽大学教授。創造学園大学客員教授。

脇岡 洋平 (わきおか ようへい) ピアノ

1980年東京に生まれる。5歳よりピアノを始め、東京藝術大学音楽学部付属高校を経て東京芸術大学音楽学部器楽科を卒業。在学時より「さアカデミアピアノコンクール、日本音楽コンクール、カラブリア国際ピアノコンクール、ポルト国際ピアノコンクールをはじめ国内外の多くのコンクールに入賞。また、2005年度より明治安田文化財団の奨学生として2年間にわたり奨学金を授与される。また、2007年より文化庁の海外研修生として1年間派遣される。2005年にはドイツ、ブランテンブルク交響楽団とシューマンのピアノ協奏曲を共演し、ドイツの音楽雑誌、新聞において高い評価を得る。その他、ニューフィルハーモニー千葉、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、東京芸術大学管弦楽団、ポルト交響楽団等と共演。これまでに羽岡真理、神谷郁代、坂江孝子、田辺録、挿本三恵子の各氏に師事。また、V.ミシユク、V.マカロフ、A.グアルティ、D.バシキエーロフ、P.ギリロフ氏のマスタークラスを受講。現在はベルリン「ハンス・アイスラー」音楽大学にてG.クプファーナーゲル氏のもとで更なる研鑽を積んでいる。

高知ジョイフル室内オーケストラ

2006年に、このシリーズを始めるにあたって「高知ジョイフル室内オーケストラ」を組織いたしました。小さなオーケストラではありますが、何と書いてもオーケストラの基本は弦楽器です。その中心となるコンサートマスターを、東京都交響楽団のコンサートマスターである山本友仁氏に務めていただき、気心の知れた東京都交響楽団のメンバーやOB等をはじめ日本のトップシーンで活躍している演奏家によって編成しています。その中に、地域出身の演奏家、学生、一般社会人の方々にも参加していたたいてのソロパフォーマンス演奏がこのシリーズの特徴となります。今回も、高知の演奏家の方々や、高知大学教育学部の学生もいっしょに、「高知ジョイフル室内オーケストラ」で演奏いたします。

高知バツハカンタータフェライン 合唱

1997年4月高知大学助教授小原浄二氏の呼びかけにより、J.S.バツハを中心とするバロックおよび古典の音楽作品を研究・演奏する団体として発足。メンバーは合唱経験も年齢も多種多様だが、小原氏の指導のもと心をついに練習に励んでいる。1998年3月の第一回演奏会以来、毎年春に演奏会を開催。バツハのカンタータ多数、ヨハネ受難曲、モテット、モンテヴェルディやシュツ等の作品を取り上げ「土佐の地にもバツハを」の想いと共有意義的な活動を行う。2002年にはドイツから初来日したライブツッチ・バロックオーケストラと共演し、コンサートマスターより「光を放つような素晴らしい合唱」と高い評価を得る。また、その縁から2004年度にはドイツ演奏旅行を実施し、アイスナハ、アイスレーベン、ライプツィヒなどバツハゆかりの地での演奏会に出演。その暖かい音色と確かな表現力は現地でも絶賛された。

高知市文化プラザ

高知市九反田 2-1 〒780-8529
TEL 088-883-5011 (代)

- 高知駅より
【電車】土佐電鉄 はりまや橋下車 徒歩5分
菜園場下車 徒歩3分
【バス】土佐電鉄・県交通 八幡通下車徒歩1分
【車で】5分
- 高知インターチェンジより
【電車】10分
- 高知龍馬空港より
【車で】30分
【空港連絡バス】30分 はりまや橋下車 徒歩5分

お車でお越しの方は、地下有料駐車場をご利用ください。
地下有料駐車場 収容台数=200台 営業時間=8:30~22:00
 通常料金 8:30~22:00 (30分ごと150円) 深夜料金 21:30~翌日9:00 (1,000円)

